



グリベルクランポン

1800年代からモンブラン南麓クールマイユール村の鍛冶屋グリベル一家は、氷河を歩きたいという都会からの裕福な人々の求めに応じて農器具の改造を請け負いました。これがピッケルの始まりです。1953年から相次いで成された、エベレスト、K2、カンチェンジュंगाの初登頂に続いて、1958年にワルテル・ボナッティが初登頂したガッシャーブルム4峰(7,925m、イタリア隊)でもグリベルのアイスアックスとクランポンが使われました。

G12・オーマチック.....本体¥23,500+税
ブーツへのセッティングはグリベル式のクランプ・オーマチック。12本爪
●重量 / 540g(片方)

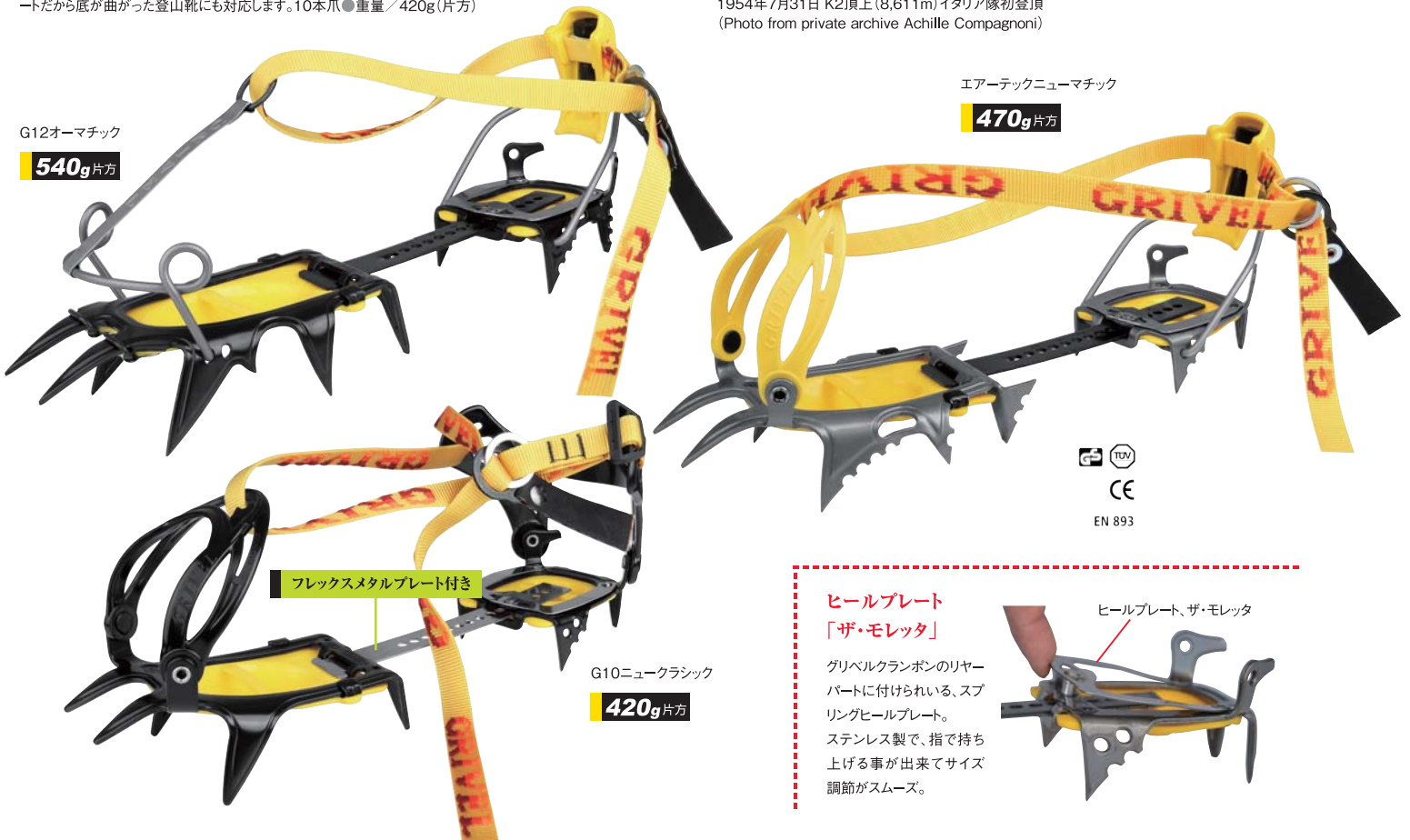
G12・オーマチックSP.....本体¥23,500+税
つま先ハンガーはスペシャルナローベル。小さな靴とつま先が細いシューズへ対応。●重量 / 540g(片方)

エアーテック・ニューマチック.....本体¥19,500+税
フロントの固定方式はプラスチックハーネス。かかとにはバインディング止め。12本爪
●重量 / 470g(片方)

G10・ニュークラシック.....本体¥18,000+税
つま先かかと共にプラスチックハーネス。ジョイントプレートがフレックスメタルプレートだから底が曲がった登山靴にも対応します。10本爪 ●重量 / 420g(片方)



1954年7月31日 K2頂上(8,611m) イタリア隊初登頂
(Photo from private archive Achille Compagnoni)



G12オーマチック
540g片方

エアーテックニューマチック
470g片方

フレックスメタルプレート付き

G10ニュークラシック
420g片方



ヒールプレート 「ザ・モレッタ」

グリベルクランポンのリアーパートに付けられる、スプリングヒールプレート。ステンレス製で、指で持ち上げる事が出来てサイズ調節がスムーズ。



ヒールプレート、ザ・モレッタ